

## 第5回 日本レックリングハウゼン病学会学術大会プログラム

平成25年 10月20日 於 東京慈恵会医科大学

9:50~10:00 開会の辞

大会会長 新村 真人

10:00~10:50 一般口演

座長 上出良一

演題 1: 神経線維腫症 1 型(NF1)に生じたEpstein-Barr virus(EBV)関連血球貪食性 リンパ組織球症(hemophagocytic lymphohistiocytosis : HLH)の 1 例

江原 由布子、吉田 雄一、山元 修  
鳥取大学 皮膚病態学分野

演題 2: 神経線維腫症 1 と鑑別を要した若年性黄色肉芽腫症と肥満細胞症の合併例

朴 慧眞、近藤 佐知子、上出 良一  
東京慈恵会医科大学附属第三病院 皮膚科

演題 3: NF1 に伴う血管病変 — 動脈瘤を合併した 4 例

大森 康高 延山 嘉眞 松尾 光馬 伊東 慶悟 谷戸 克己 石地 尚興 太田 有史  
中川 秀己  
東京慈恵会医科大学 皮膚科

演題 4: Legius症候群(神経線維腫症 1 型様症候群)の一家系

堺 則康、前田 龍郎、川上 洋、内山 真樹、坪井 良治、三橋 善比古  
東京医科大学 皮膚科

10:50~11:30 ワークショップ

Introduction:NF1遺伝子変異解析プロジェクトの結果報告

小崎 健次郎<sup>1)</sup>、佐谷 秀行<sup>2)</sup>

1) 慶應義塾大学医学部臨床遺伝学センター

2) 慶應義塾大学医学部先端医科学研究所遺伝子制御研究部門

演題 5: 次世代シーケンサーを用いたNF1遺伝子診断法の確立

丸岡 亮<sup>1)2)</sup>、武内 俊樹<sup>3)</sup>、鳥居 千春<sup>1)</sup>、森山 啓司<sup>2)</sup>、吉田 雄一<sup>4)</sup>、  
太田 有史<sup>5)</sup>、小崎 健次郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>慶應義塾大学医学部臨床遺伝学センター

<sup>2)</sup>東京医科歯科大学医歯学総合研究科顎顔面矯正学分野

<sup>3)</sup>慶應義塾大学医学部小児科学教室

<sup>4)</sup>鳥取大学医学部感覚運動医学講座皮膚病態学分野

<sup>5)</sup>東京慈恵会医科大学皮膚科学講座

11:30~12:20 特別講演

座長 三橋善比古

NF1 における遺伝カウンセリングと遺伝子医療

福嶋 義光

信州大学医学部遺伝医学・予防医学講座  
信州大学医学部附属病院 遺伝子診療部

- EL1: NF1 に随伴する褐色細胞腫  
木村伯子  
国立病院機構函館病院臨床研究部病因病態研究室
- EL2: 神経線維腫 1 型における発達障害、知的障害  
～対人関係、社会への適応を中心に～  
山内 あけみ 浦野真理 斉藤加代子  
東京女子医科大学附属遺伝子医療センター
- EL3: 神経線維腫 1 型のモザイク 58 例の臨床的特徴  
谷戸克己 大田有史 上出良一 中川秀己 新村真人  
東京慈恵会医科大学皮膚科

Children's Tumor Foundation カンファレンス 2013 報告  
國仲慎治  
慶應義塾大学医学部先端医科学研究所遺伝子制御研究部門

- 演題 6: レックリングハウゼン病診療のための画像診断  
倉持 朗  
埼玉医科大学皮膚科
- 演題 7: 当科における神経線維腫症 1 型の体重 (BMI)、合併症に関する疫学的検討  
古賀文二、今福信一、中山樹一郎  
福岡大学医学部皮膚科
- 演題 8: NF-1 患者における骨代謝の検討-  
曾雌 茂<sup>1)</sup>、牛久 智加良<sup>1)</sup>、石塚 怜王<sup>1)</sup>、丸毛 啓史<sup>1)</sup>、太田 有史<sup>2)</sup>、谷戸 克己<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>東京慈恵会医科大学 整形外科  
<sup>2)</sup>東京慈恵会医科大学 皮膚科
- 演題 9: 神経線維腫より採取した線維芽細胞およびシュワン細胞に対するrapamycinおよび  
lovastatinの効果について  
佐藤 千江美、古賀 文二、今福 信一、中山 樹一郎  
福岡大学医学部皮膚科

- 演題10: 神経鞘腫から進展したと推察されるMPNSTを生じたNF-1  
緒方 克己<sup>1)</sup>、津守 伸一郎<sup>1)</sup>、帖佐 宣昭<sup>1)</sup>、田中 弘之<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>古賀総合病院 皮膚科 <sup>2)</sup>宮崎大学医学部病理学
- 演題11: Trousseau症候群を発症したNF1患者の悪性末梢神経鞘腫瘍  
緒方 大<sup>1)</sup>、田中 愛<sup>2)</sup>、宮野 恭平<sup>1)</sup>、外間 ゆひ<sup>1)</sup>、村上 拓生<sup>1)</sup>、中村 晃一郎<sup>1)</sup>、  
倉持 朗<sup>1)</sup>、土田 哲也<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>埼玉医科大学 皮膚科 <sup>2)</sup>埼玉医科大学 神経内科

演題12: 神経線維腫瘍 1 型に発症した悪性末梢神経鞘腫瘍の治療成績と抗がん剤の効果  
生越 章<sup>1)</sup>、堀田 哲夫<sup>1)</sup>、川島 寛之<sup>1)</sup>、佐々木 太郎<sup>1)</sup>、守田 哲郎<sup>2)</sup>、畠野 宏史<sup>2)</sup>、  
有泉 高志<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>新潟大学大学院医歯学総合研究科整形外科学分野

<sup>2)</sup>新潟県立がんセンター新潟病院整形外科

演題13: ヒト悪性末梢神経鞘腫瘍細胞に対するヒアルロン酸合成阻害剤の抗腫瘍効果  
生田 国大、浦川 浩、新井 英介、小澤 英史、二村 尚久、濱田 俊介、

石黒 直樹、西田 佳弘

名古屋大学整形外科

17:40～17:50 閉会の辞

次期大会会長 三橋 善比古